

小海高等学校生活指導係発行

当たり前前のことを当たり前に行う これが最も大切で、これが最も難しい！！

新しい年2013年、平成25年を迎えてみなさんも気持ちを新たにしていることと思います。生徒諸君ひとりひとりの「新年の抱負」が教室に掲示されているクラスもあります。このように新年とは気持ちを新たにするのに大変良い時期でもあります。

3学期始業式で校長先生が箱根駅伝のことに触れて「当たり前前のことを当たり前に行う」ということをお話しされました。また「生徒のみなさんには毎日を丁寧に過ごしてもらいたい。」ということもおっしゃられました。

箱根駅伝に出場する大学。その中で襷を任されてコースを走る各大学の10名の選手諸君。彼らは言うてみれば「その中で選抜された精鋭の選手諸君」です。そういう人たちが、そしてその学校の関係者が口にしたのが「当たり前前のことを当たり前に行う」だったのです。このことから、この言葉がいかに大切かということが、そしてこの言葉がいかに難しいかが分かります。一見、駅伝とは関係のないようなごく普通の毎日の積み重ねが、実は駅伝という大舞台での結果を大きく左右するということです。



箱根駅伝の公式ホームページには今回（第89回大会）の結果とともに、次回の大会までの日数が表示されています。

「第90回大会まであと349日」

次の大会への戦いは前の大会が終わった瞬間にすでに始まっているのですね。

毎日の小さなことの積み重ね。 それこそが大舞台を左右する！

- ・授業を大切にしていますか？教材が揃い、宿題をやり、授業に出席し、集中して取り組んでいますか？清掃も授業です。しっかり行っていますか？
- ・規則正しい生活をしていますか？睡眠は充分取っていますか？食事はきちんと摂っていますか？体調管理は大丈夫ですか？寒さに負けずに学校生活を送れるように毎日をしっかり過ごしていますか？
- ・挨拶はしていますか？言葉遣いは適切ですか？伝えるべきことを、伝えるべき相手に、分かりやすい言葉で伝えていますか？
- ・物を大切にしていますか？学校でも公共施設でも、人の物でも自分の物でも、物を大事に扱っていますか？
- ・時間を大事に使っていますか？1日は誰にとっても24時間。1週間は7日間。昨日の次は今日。今日の次は明日。そういう毎日毎日を大事に使うことを心がけて下さい。

「当たり前前のことを当たり前に行う」習慣を身につけて下さい！

降雪・積雪にともなって留意してほしい点

今シーズンは例年になく雪が多く大変な状況になっています。登下校時の留意点を載せておきますので確認して下さい。

- 路面凍結のともない転倒の危険があります。通学路も注意して下さい。昨日の状況では本間川信号付近は完全に凍っていました。要注意！
- 朝夕ともに注意が必要ですが、凍結という点では気温が下がっている朝のほうが夕方よりも注意が必要です。
- J Rの駅もプラットホームに残った雪が凍っている部分があります。注意して下さい。
- 高岩方面から通学している生徒諸君へ。登校時にショートカットの道を使うには左側通行をした方が都合がよい箇所があることは分かります。しかし凍結した道路を運転するドライバーの立場からすると、左側通行の歩行者は大変気になります。（＝運転しにくく感じます。）歩行者は出来るだけ右側通行をして下さい。
- J R高岩駅利用者も雪が溶けるまでは出来るだけ馬流駅を利用して本間川集落方面から登校した方が安全であると思います。
- 自転車通学者は路面凍結に特に気をつけてください。出来れば雪が溶けるまで自転車を利用しない方が良くと思いますが、そういうわけにいかない場合も考えられます。利用する際は充分注意して下さい。
- 雪が溶けるまで登下校には通常より時間がかかることと思います。朝は早めに家を出る、放課後は余裕を持って下校する、これを心がけて下さい。
- 寒いから生徒諸君は手袋をしていますよね。手袋をしないで手をポケットに入れたりして歩いていると、滑った時に手がつけず思わぬケガをする危険があります。手袋を着用して下さい。
- 保護者の皆様にも事故やケガ防止のためご協力をお願いいたします。

